

大分教育事務所訪問②-8 (計81)

由布市立挾間小学校に学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「主体的に学び、人とのつながりを大切に育てる子どもの育成」を達成するために、めざす児童像を「3つの資質・能力」との関係性を明確にして、右の図のように、学校、家庭、地域の役割を定め実践をしています。

特に教職員は「学び」「こころ」の各3つ、計6つのプロジェクト部会を中心に、毎月学年ごとに進行管理を行うことで、子どもの実態に応じた取り組みが行われています。

今後は、育成を目指す資質・能力である「主体性」「人間関係力」について、実践を行いながらより焦点化されることで、それぞれのプロジェクトチームとの横の連携や、カリキュラム・マネジメントが行いやすくなり、より効果的な組織となると思いました。

授業から学ぶ

5年体育では、課題である「どんな工夫は必要か」に対して、江良教諭が一人一人の考えを聴きながら、構造的に板書にまとめる姿は見事でした。また、井堀先生の子どもに寄り添う時と全体を俯瞰して見る時の立ち位置と指示がいいですね。5年外国語は全員が参加できる工夫と服平先生とALTとの役割分担が見事でした。2年国語の授業は、短時間の中にも、各学び部会のキーワードが見事に実現されていました。教師の言いたいことを、子ども達の姿から示しているの、他の子どもも真似がしやすい明確な指示となっています。松本教諭の「美点凝視」の視点と、子どもを信じ、子どもに手柄を取らせる授業に私も大いに学びました。

新学習指導要領 指導と評価の 一体化		めざす児童像と「3つの資質・能力」との関係		
生きて働く 「知識及び技能」の習得		未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力等」の育成		学びを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性等」の醸成
既得の知識・技能を活用する子		考えを深める子		言葉を大切にしながら人に開く子
知	<ul style="list-style-type: none"> <li>各教科等基礎的事項の確立</li> <li>「できた、わかった」の自覚</li> <li>多方面の技能を習得し、「生きる力」の基礎を作る(概念化)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身に付けたものを基に論理的に説明できる(対話の活性化)</li> <li>課題を見つけ、解決する</li> <li>発達段階に応じた聞く力</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>物事を適切に振り返る力を身に付ける</li> <li>基本的な生活習慣を確立する</li> <li>挨拶と言葉遣いの獲得</li> </ul>
徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーション力の獲得</li> <li>基本的学習・生活習慣の確立</li> <li>学校内や公共施設でのルール</li> <li>活動を振り返る力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人間関係力を向上させるための課題解決能力を養う</li> <li>対話活動による課題解決能力</li> <li>評価し、選択・決定する力</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>自他の長所、短所を理解し、人間性を高め合う</li> <li>基本的な生活習慣を確立する</li> <li>自尊感情の向上</li> </ul>
体	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な運動の知識と技能の獲得</li> <li>食に対する知識と技能の獲得</li> <li>健康な体作りに励む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標を達成するための方法等を考える力</li> <li>外遊び、サーキット、体育授業との運動を考え、工夫する力</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>目標に向かって挑戦する</li> <li>粘り強く取り組み「できた・わかった」という経験を大切に、次の学びに向かう</li> </ul>
学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>「めあて、課題、まとめ、振り返り」の徹底と整合性</li> <li>「自己存在感」の付与</li> <li>学習習慣・学習規律の徹底</li> <li>食育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思考スキル・思考ツールの活用</li> <li>由布学の推進</li> <li>「自己決定の場」の設定</li> <li>ユニバーサルデザイン</li> <li>一校一実践(サーキット)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「あいさつとやさしい言葉遣い」の日常化 → 毎日の振り返り</li> <li>二コニコウィーク</li> <li>「共感的人間関係」の確立</li> <li>人間関係プログラム</li> </ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿題の声かけと見取り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子で新聞・ニュースを語る</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「親子で褒め合い」活動</li> </ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域人材としての参画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見守り活動(ボランティア)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつ運動の推進</li> </ul>



NO.367 2021年10月 由布市立挾間小学校

失敗ではない経験

何事も最初から上手くはいかない。何度も繰り返すことで次第に分かってくる。



NO.368 2021年10月 由布市立挾間小学校

活用する

これまでの経験を生かして、自分で方法を考える。みんなの意見が集まると良いものができる。



NO.370 2021年10月 由布市立挾間小学校

関わる

言葉や表情を大切にしながら、相手軸で伝え合う。人は人と関わることで成長する。



NO.369 2021年10月 由布市立挾間小学校

深める

考えを発言する。友達の考えに反応する。みんなの意見をまとめる。だから、みんな成長する。



NO.371 2021年10月 由布市立挾間小学校

拍手と笑顔で

拍手をすると笑顔になる。笑顔があふれる教室は、安心して学べる。そして、みんな成長する。